



WEEKLYREPORT

No22 2022.2.14 第3102回

例会日：月曜日 12:30 会場：リモート・和風会館「ふかまつ」

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

事務所 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会館3F

☎0763-32-2610 📠0763-32-6478

2月のロータリーレート

1ドル 115円

e-mail:info@tonami-rc.jp

URL:http://tonami-rc.jp



地区方針 「レジリエンス～未来のロータリーを築こう」 RESILIENCE～MAKE the FUTURE of ROTARY

クラブ方針 「能動的に楽しく 活動しよう」 ～GO! Active Action!!～

【本日の例会プログラム】 時間短縮ハイブリッド例会 卓話

☆前回の記録☆ 第3101回 2月7日（月）時間短縮ハイブリッド例会 卓話

★開会点鐘 ★国家斉唱 ★ロータリーソング『日も風も星も』

★四つのテスト ～藤井康範職業奉仕副委員長～

★来賓・ゲスト紹介 ・本日のゲスト・・・大福地住職 太田浩史様

★会長の時間 ～五島正樹会長～

砺波市は全国でもトップクラスの住みよい街とされています。砺波市内の生活保護受給者は52人で、千人当たりの受給者率は1.09%と県内15市町村で13番目の低さであったそうです。多くの要因があると思いますが、砺波市は三世代で支えあう風土が残っているのも一つの要因であるようです。ぎりぎりの生活をしている方には、「もったいないフードバンク砺波」が食料等の支援をしているそうです。理事長は島村信之氏です。都会では「貧困女子」という言葉があるようです。女性が離婚してシングルマザーになり貧困に陥る方が多いそうです。男性の責任も大きいと思いますが、行政だけの支援では追いつかないのが現状のようです。会員の皆様は余裕のある方が多いと思いますが、お心のある方は軽四、冷蔵庫等も寄付として受け付けているようですのでぜひ協力ご検討ください。



★幹事報告 ～藤田誓希幹事～

理事会報告・・・①会員退会・入会の件（北國銀行支店長の大江 聡君より異動の為、2月28日付けの退会届と新支店長の入会届を受理しました。会員の皆様には後日推薦書をお配りします。）②例会変更の件（3月14日（月）は3RC合同懇親会を取りやめ、通常例会に変更します。卓話者はプログラム委員に決めて頂きます。

次回例会は 2月14日（月）リモート（ハイブリッド）例会です。

★委員会報告

◎第3グループ都市連合会（IM）について ～深松篤夫IM実行委員長～

IMはユーチューブ配信に変更いたしますが、講師の刀根様はじめガバナーは会場にお越し頂きますので、理事・IM顧問・IM実行委員並びに各組織委員長は会場にお集まり願います。また、ユーチューブでご視聴が難しい方も、会場にお越しください。事前に抗原検査を行って頂き、陰性確認後に会場にお越し頂くことにいたします。ご不明な点等は深松篤夫委員長・藤井康範副委員長・上野貴紹書記にお問い合わせください。



★出席報告

本日の出席率 36/48 75.00%
前々回の修正出席率 40/48 83.33%

★卓話の時間

卓話者:大福地住職 太田浩史様

依頼者:長久正一君

今日は頼成のすごい人の話を
して頂きます。

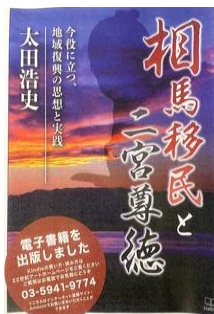
テーマ:砺波庄太郎物語



これは木村宣彰鈴木大拙館長
から聞いた話ですが、神奈川県
がイギリスのある州と友好提携
した時、使節団をまねきました。

「どこでもお好きなところに案内しますよ」と申し出たら、イギリス人たちは県が期待した鎌倉ではなく、越中五箇山を希望したそうです。「自分たちは鈴木大拙の著書を愛読しており、赤尾道宗という妙好人をととても尊敬している。道宗が生まれ育った風土をぜひ見たい」というのです。そこ神奈川県では鎌倉を案内する「ついでに」五箇山に立ち寄ったそうです。今日鈴木大拙や柳宗悦の紹介によって、妙好人が人類のめざすべき理想的人格として広く国際的に認知されています。赤尾道宗・大和の清九郎、和泉の吉兵衛、讃岐の庄松、三河のお園、六連島のお軽など古くから知られた妙好人に加えて、浅原才市、因幡の源左など近代の妙好人も注目されるようになりました。その中で近年特に脚光をあびているのが砺波庄太郎であります。頼成に生まれた庄太郎は東本願寺の両堂再建における中心人物であり、戦前は全国的に知られた人物でしたが、いつしか砺波の人でもその名を知る人が少なくなってきました。これを再発見したのが砺波資料館で資料整理をしていた尾田武雄氏でした。尾田氏は明治時代に出版された「両堂再建の妙好人礪波庄太郎」なる小冊子を見出し、それが機縁となって

平成十五年に井波別院で庄太郎の百回忌が営まれました。しかし、その同様に庄太郎の魂の遺跡ともいべきとなみ詰所が閉鎖してしまったのです。これはせつかくの郷土の偉人に対して申し訳がありません。そこで詰所の保存運動がはじまり、新しく維持委員会が結成されて、前任の維持委員会から経営を引き継ぎ、何とか一昨年まで維持してまいりました。しかしコロナ禍で安旅館としての詰所は抜本的な改革を迫られました。大部屋でザコ寝という形式は到底継続が困難だからです。そこで委員会は全国の寺々にアンケートを出してどうすればよいかを問いました。すると圧倒的多数の意見は「念仏道場として再生」というものでした。そこで地域や宗派を問わず、幅広く人材を求めたところ、本願寺派



布教師の葦原理恵師と福野の高島真理子さんが応じてくださり、二人の手によって着々と念仏道場の名にふさわしい活動が開始され、全国からも暖かい支援が寄せられ、今日の社会においてなくてはならない結びつきの場所となりつつあります。また砺波庄太郎についても新発見がありました。

第三代京都府知事北垣国道の日記『塵海』に庄太郎についての記述がたくさん発見されたのです。それに気された庄太郎は、素朴な妙好人のイメージとは違い、東本願寺門徒を代表して明治政府と渡り合う、強力なリーダーでした。もって代表的砺波人と称すべきであります。

【今後のプログラム】

2月21日(月)⇒20日(日)

第三グループ都市連合会(IM)

講演:YouTube配信

【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください！

高岡北RC	2/14 (月)⇒簡易例会(make up受付中止)
	2/21 (月)⇒簡易例会(make up受付中止)
	2/28 (月)⇒簡易例会(make up受付中止)
高岡西RC	2/23 (水)⇒祝日・休会
小矢部RC	2/15 (火)⇒中止(make upできません)
	2/22 (火)⇒簡易例会(make upできます)
射水RC	2月の例会は全て中止
	2/15 (火)⇒中止
	2/22 (火)⇒中止
氷見RC	2月のmake up受付はありません。
	2/24 (木)⇒例会取消
氷見中央RC	2/25 (金)⇒夜間例会に変更
東となみRC	2/16 (水)⇒「志ようず」で夜間例会
	3/2 (水)⇒道の駅庄川
	3/16 (水)⇒道の駅庄川
	3/30 (水)⇒「ふなとの里」で夜間例会
	4/13 (水)⇒道の駅庄川
	4/27 (水)⇒「三楽園」で夜間例会
	5/11 (水)⇒道の駅庄川
	5/15 (日)⇒地区大会
	5/25 (水)⇒「東山荘」で夜間例会
	6/5 (日)⇒クリーン大作戦「庄川支所前」
	6/8 (水)⇒道の駅庄川
	6/22 (水)⇒「志ようず」で夜間例会

※卓話についてお願い

卓話の方は、卓話のテーマ、パソコンやプロジェクターの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。

※卓話を依頼される場合も、卓話の2週間前迄に、卓話者の名前(ふりがな)、肩書、経歴、テーマ、パソコン並びにプロジェクターの有無、配布資料の有無をお知らせ下さい。また、卓話の内容を週報に掲載させて頂いており、週報作成を速やかに行う為、また、卓話内容に恣意性や微妙なニュアンスの違いや誤謬を避けるために、卓話原稿を卓話当日までにメールにてご提出頂きたく、ご協力の程、宜しくお申し上げます。頂きました原稿は、そのまま掲載させて頂き、校正等はいりません。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで